

# 授業科目 精神障害作業療法特論

【担当教員名】 岡村 太郎		対象学年	4	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
<b>&lt;一般目標：G I O&gt;</b> 精神障害に対する作業療法の治療、訓練、援助の主たる知識を理解する。特に治療構造を中心に検討する。					
<b>&lt;行動目標：S B O&gt;</b> 1 現象学的視点、解釈学的視点から精神障害者の作業療法を述べることができる 2 現存在分析などの視点から症例を解釈できる					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 人と作業について：存在論から人を説明できる 2 精神の病と障害：存在論から治療構造の概観が説明できる 3 精神の病と障害：治療構造と I C F の関係をの述べることができる 4 (治療理論として) 現存在から作業・人と集団・場 (トボス)・時間を説明できる 5 症例を通じて作業・人と集団・場 (トボス)・時間、特に場と時を説明できる 6 症例を通じて作業・人と集団・場 (トボス)・時間を通して、作業の治療的役割を述べる 7 症例検討			1 講義、担当：岡村 1 講義、担当：岡村 1 講義、担当：岡村 2 講義、担当：岡村 2 講義実習、担当：岡村 2 講義実習、担当：岡村	
【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞	
教科書	現存在分析	荻野恒一	紀伊国屋書店	1994	1800円
	ひとと集団・場	山根寛	三輪書店	2000	
参考書	I C F 国際生活機能分類		中央法規	2002	3500円
その他の資料					
【評価方法】 期末テスト・出席・レポートにより評価		【履修上の留意点】 グループに分けて、病院で実習が数回ある予定。(日時未定)。			